

平成 29 年 3 月 6 日

関係者各位

株式会社 VELVETSUN PRODUCTS

担当：中村

## スガダイローと JASON MORAN と東京と京都

### 奇跡の DUO 日本公演、開催決定！



Blue Note、ECM 等欧米を代表するレーベルからリリースを重ね、常に現代ジャズの最先端で活躍するピアニスト ジェイソン・モラン来日決定！

日本のジャズに旋風を巻き起こし続けるピアニスト スガダイローと共演！

情報解禁：2月10日(金)正午

各プレイガイドチケット発売開始：2月11日(土)10時～

向井秀徳、中村達也、U-zhaan、灰野敬二らとジャンルを越えた異色の対決を重ね、日本のジャズに旋風を巻き起こし続けるピアニスト スガダイロー。Blue Note、ECM 等欧米を代表するレーベルからリリースを重ね、常に現代ジャズの最先端で活躍するピアニスト ジェイソン・モラン。昨年末、即興対決イベント"BOYCOTT RHYTHM MACHINE WORLDWIDE VERSUS I"において、ニューヨークはスタインウェイ工場を舞台に初共演を果たした二人が、『東京と京都』で再び出会う。お互いのソロ演奏と、対面する二台のグランドピアノによるデュオ演奏に加え、東京公演には世界屈指のダンサー田中浜、京都公演にはドローイングの領域を拡張し続けているアーティスト鈴木ヒラクをゲストに迎えての特別企画。またとない再会と競演をお見逃しなく。

<公式 WEB サイト>

<http://www.velvetsunproducts.com>

<東京公演>

【公演】スガダイローと JASON MORAN と東京と京都

【日程】2017年4月11日(火)

【出演】スガダイロー(Piano)、ジェイソン・モラン(Piano)

【ゲスト】田中浜(Dance)

【会場】草月ホール

【開場】18:00

【開演】19:00

【料金】前売 7,000 円、当日 8,000 円 (全席指定)

【場所】東京都港区赤坂 7-2-21 草月会館 B1

【購入】

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>

イープラス <http://eplus.jp>

ローソンチケット <http://l-tike.com/> 0570-084-003

ディスクユニオン店頭 (JazzTOKYO、新宿ジャズ館、渋谷ジャズ/レアグルーブ館、吉祥寺ジャズ館、池袋店、横浜関内ジャズ館)

VELVETSUN店頭もしくは [velvetsunproducts@gmail.com](mailto:velvetsunproducts@gmail.com) まで

<京都公演>

【公演】 スガダイローと JASON MORAN と東京と京都

【日程】 2017年4月15日(土)

【出演】 スガダイロー(Piano)、ジェイソン・モラン(Piano)

【ゲスト】 鈴木ヒラク(Live Drawing)

【会場】 ロームシアター京都 ノースホール

【開場】 17:00

【開演】 18:00

【料金】 自由席前売 5,800円、自由席当日 6,500円、立見席前売 4,500円、立見席当日 5,300円

学割前売(立見席のみ) 3,500円※学生証・証明書など要提示

【場所】 京都府京都市左京区岡崎最勝寺町13

【購入】

ロームシアター京都 オンラインチケット

24時間購入可 ※要事前登録(無料) <http://www.e-get.jp/kyoto/pt/>

ロームシアター京都 チケットカウンター

TEL.075-746-3201 (10:00~19:00/年中無休 ※臨時休館日をのぞく)

京都コンサートホール チケットカウンター

TEL. 075-711-3231 (窓口・電話とも10:00~17:00/第1・3月曜日休館 ※休日の場合は翌日)

VELVETSUN店頭もしくは [velvetsunproducts@gmail.com](mailto:velvetsunproducts@gmail.com) まで

株式会社JEUGIA、株式会社アクティブKEI、MAGASINN KYOTO、座り呑み きゃばぁ、関西

HiWood、Live Spot RAG

<関連公演>

【日程】 4/13(木)

【公演】 JASON MORAN SOLO PIANO @HIROSHIMA CLUB QUATTRO

【出演】 ジェイソン・モラン (Piano)

【会場】 広島 クラブクアトロ

【料金】 前売 5,800円+1D、当日 6,500円+1D

【時間】 OPEN 18:30、START 19:30

【場所】 広島県広島市中区本通10-1 広島パルコ本館10F

【購入】 ローソンチケット <http://l-tike.com/>、チケットぴあ: 0570-02-9999、<http://pia.jp/t/> e+

(イープラス): <http://eplus.jp/> エディオン広島本店プレイガイド タワーレコード広島店 STEREO RECORDS

<東京公演スタッフ>

舞台監督：福田孝明

音響：葛西敏彦

照明：渡辺敬之

<京都公演スタッフ>

舞台監督：尾崎聡

音響：梶島隆(LMD)

お問い合わせ先

総合：VELVETSUN PRODUCTS tel. 080-3732-4465 (担当：中村)

東京：クリエイティブマン tel. 03-3499-6669 (平日12:00-18:00)

京都：ロームシアター京都 tel. 075-771-6051 (9:00-17:00)

広島：広島クラブクアトロ tel. 082-542-2280

協賛：株式会社中野ビルディング

主催：株式会社VELVETSUN PRODUCTS

共催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団） <京都公演>

後援：京都市<京都公演>

制作：VELVETSUN PRODUCTS/VINYLSOYUZ LLC

制作協力：CREATIVEMAN PRODUCTIONS CO., LTD.

協力：OKHP/株式会社アクティブKEI/株式会社JEUGIA/関西HiWood/京都岡崎 蔦屋書店/

comocomo.café/座り呑み きゃばあ/似てない屋/hinemos/MAGASINN KYOTO/MILETOS/Live

Spot RAG

Graphic Design：長谷川健太郎

Title Logo Design：三重野龍

Photographer：Chris Weiss

●プロフィール



Jason Moran ジェイソン・モラン

1975 年米国テキサス州生まれ。

ピアニスト、作曲家、教育者。メディアアートやインスタレーション作品も発表する多彩な音楽家。

1999 年 名門ブルーノート・レコードから初アルバムを発表。ストライド奏法を始めとする古典的なプレイからポストバップ、アヴァンギャルドジャズ、現代音楽、ヒップホップを取り入れた柔軟な音楽性で評価を確立した。2014 年 ブルーノートがレーベル創立 75 周年記念のコンサートでメインに持ってきたのは、ロバート・グラスパーとジェイソン・モランのデュオ演奏だった。2015 年 ドン・ウォズとミシェル・ンデゲオチェロの共同プロデュースによる『オール・ライズ』をリリース。Blue Note Tokyo と Cotton Club にて東京公演を行う。現在、チャールズ・ロイドのバンドでも活動。

2016 年 自身のレーベル YES LABEL を立ち上げ、The Park Avenue Armony でのソロピアノ・ライブ盤『THE ARMONY CONCERT』をリリース。



## スガダイロー

ピアニスト・作曲家。1974年生まれ。神奈川県鎌倉育ち。洗足学園ジャズコースで山下洋輔に師事、同校卒業後米バークリー音楽大学に留学。2008年、初リーダーアルバム『スガダイローの肖像』（ゲストボーカル・二階堂和美 3曲参加）を皮切りに2011年に『スガダイローの肖像・弐』でポニーキャニオンよりメジャーデビュー。2012年 志人(降神)との共作アルバム『詩種』、2013年 星野源「地獄でなぜ悪い」後藤まりこ「m@u」に参加、2014年 DUO アルバム「山下洋輔×スガダイロー」および、自身のトリオでのオリジナルアルバム「GOLDEN FISH」、2015年にはソロ作品集「Suga Dairo Solo Piano at Velvetsun」、2016年 夢枕獏とのダブルネームで制作されたBOOK+CD作品「蟬丸-陰陽師の音-」を発表するなど精力的にリリースを重ねている。

また音源の製作と並行して、2013年あうるすぽっと [N/R] プロジェクト スガダイロー五夜公演『瞬か』にて飴屋法水、近藤良平（コンドルズ）、酒井はな、contact Gonzo、岩淵貞太、田中美沙子、喜多真奈美、7組の身体表現家と共演。

2015年、サントリーホール主催ツインマーマン「ある若き詩人のためのレクイエム(日本初演)」にスガダイロー・カルテットを率いて参加。

2015、2016年 KAAT 神奈川芸術劇場にて白井晃 演出「舞台 ペール・ギュント」「舞台 マハゴニー市の興亡」の音楽監督を担当。

2016年 ジェイソン・モランと Steinway & Sons NY 工場にて共演（企画 BOYCOTT RHYTHM MASCHINE WORLDWIDE VERSUS I）。

2016年10月～2017年7月にかけて、水戸芸術館にて「スガダイローPROJECT(全3回)」を行う。



### 田中泯（ダンサー）

1945年生まれ。1966年クラシックバレエ、モダンダンスを学んだ後、1974年から独自のダンス、身体表現を追求するようになる。本格的海外デビュー[パリ秋芸術祭『日本の「間」展覧会』（ルーブル装飾美術館)1978年]をきっかけにし、ゆるやかで微細な動きで身体の潜在性を掘り起こすパフォーマンスは、ダンスをはるかに越えて、新しい芸術表現として衝撃をもたらした。一方、1985年から今日に至るまで、山村へ移り住み農業を礎とした日常生活をおくることでより深い身体性を追求している。映画「たそがれ清兵衛」（山田洋次監督）初出演により、映像への出演も多く独自の演技力によって異彩を放っている。著書『僕はずっと裸だった』（工作舎）、『意身伝心』（春秋社）、写真集「光合成」MIN by KEIICHI TAHARA(スーパーラボ)。www.min-tanaka.com



鈴木ヒラク（ライブ・ドローイング）

アーティスト。1978年生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科修了。“描く”という行為を主題に、平面、インスタレーション、壁画、映像、パフォーマンス、彫刻など多岐にわたる制作を展開し、国内外でドローイングの領域を拡張し続けている。2017年、FIDインターナショナルドローイングコンテストでグランプリを受賞。主な展覧会に「かなたの記号」国際芸術センター青森（青森、2015）、「TRAITS d'esprit」ギャラリー・デュ・ジュール（パリ、2015）、「DRAWING NOW」カルーゼル・デュ・ルーヴル（パリ、2013）、「Excavated Reverberations」Daiwa Foundation（ロンドン、2013）、「六本木クロッシング2010 展：芸術は可能か？」森美術館（東京、2010）など。コム・デ・ギャルソンやアニエス・ベーとのコラボレーションや、様々な形態でのライブドローイングも行う他、2016年よりドローイングの実験室「Drawing Tube」を主催している。主な作品収蔵先は金沢21世紀美術館（石川）、ロンドン芸術大学（イギリス）など。著書に「GENGA」（河出書房新社、2010）などがある。 <http://hirakusuzuki.com/>

<お問い合わせ先>

株式会社 VELVETSUN PRODUCTS（担当：中村）

Tel: 080-3732-4465 / email: [velvetsunproducts@gmail.com](mailto:velvetsunproducts@gmail.com)

